

DX戦略

(DX推進方針：よりイキイキと働くための生産性向上)

株式会社 A B C

2026年1月

メッセージ

○ 未来を見据え戦略を整理し推進

環境変化やデジタル化が進む中、当社は2022年度に中長期IT戦略を策定し、2024年6月にDX認定を取得。DX推進チームを組成し、各課題に対応してきましたが、将来動向や未来を見据え、企業理念・中期経営計画を基に戦略をバージョンアップし、更なるDXの推進を図る。

○ 今後の取り組み

当社は、企業理念・中期経営計画を基に、DXを経営の重要な取り組みとして位置付けます。

【企業理念】

A B Cの社会的存在意義（パーパス）：ともにイキイキと働き、ワクワクドキドキで地域の日常に彩りを添える
A B Cの目指す未来像（ビジョン）：パチンコホール業界で最も信頼され、誰からも「あってよかった」と思われる会社になる

- ・「DX推進方針」「DX戦略」を洗練、バージョンアップし、「よりイキイキと働くための生産性向上」としてさらに加速させる
- ・守りから攻めのDXへの転換を図り、業務効率化・生産性向上を通じて**最新技術の活用や付加価値創出**を推進する
- ・DX人材の育成確保を図るとともに**社員の働きがい高め、企業価値の向上と信頼される会社**を目指す

当社は、すべてのステークホルダーの皆様とともに、DXによる価値創出と持続的な成長を目指します。DXの取り組みを定期的に確認、改善しながら、企業価値の向上と信頼される会社を目指してまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

株式会社 A B C 代表取締役社長 富田 和宏

DX推進方針

よりイキイキと働くための生産性向上

(生産性向上 × 働きがい向上)

DX戦略の全体像

企業理念
中期経営計画

DX推進方針

顧客サービス方針

デジタルを活用して顧客接点、競争優位性、顧客価値創出の強化

業務改革方針

業務プロセスの改革・自動化推進、付加価値創出

人材・組織方針

DXを推進できる人材の育成・確保、全社でDX推進する組織文化の構築

今後の課題

- ・ 新たな顧客価値の創出、競争優位性の確保・強化
- ・ AIや機械学習などの活用推進
更なる生産性向上
- ・ DX人材の育成・確保

フェーズ3：戦略の定着・発展（2026年～）

DX文化の定着、更なる企業価値向上、新たな価値創出へのチャレンジ

守りから攻めのDXへの転換

デジタル化、クラウド化推進
セキュリティ強化

IT基盤方針 …… 2025年時点、一定の目途

安全で柔軟なIT基盤の整備、全社的なシステム活用と将来の拡張性を支援

フェーズ1 戦略策定・基盤整備（2022年～）

フェーズ2 戦略の準備・実行（2023年～）

中長期IT戦略の策定、KPI設定、横断的組織の組成
各課題を踏まえた対策準備、デジタル化、人材育成強化、
基幹システムクラウド化、セキュリティツール更改と訓練教育等

DX戦略

顧客サービス方針

デジタルを活用して顧客接点、
競争優位性、顧客価値創出の強化

1. SNSや動画配信などを活用した
新たな販促チャネルの開拓
2. 生成AIを活用したコンテンツ制作
・クリエイティブ強化
3. 顧客・営業施策・遊技機・損益・人事
データなどの分析・活用と顧客価値創出

業務改革方針

業務プロセス改革と効率化推進
攻めのDXへの転換と付加価値創出

1. 最新技術の研究・活用の推進
2. 業務プロセス改革と既存システムの
有効活用、自動化の更なる推進
3. 購買管理の一气通貫化・効率化の推進
4. AIなど予測分析の活用による意思決定
の迅速化、高度化

人材・組織方針

DX人材の育成・確保、全社にデジタル
を活かす組織文化の構築

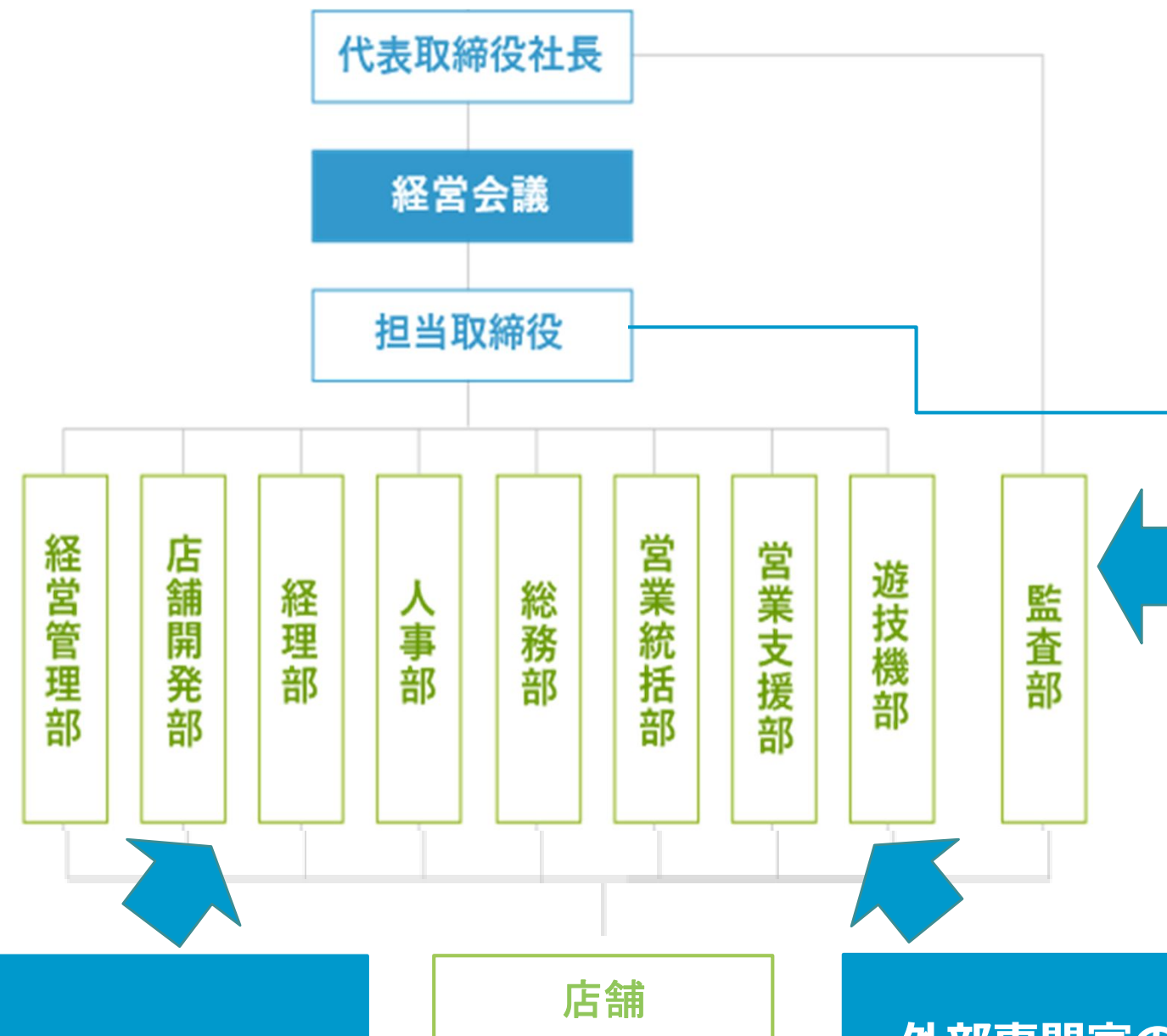
1. 社内外のDX研修、OJTの充実
各種資格取得の促進
2. 仕組み作りや推進体制を通じた
育成・リテラシー向上
3. 社内公募・外部採用・育成推進
と互換性向上の推進
4. データサイエンス等専門家支援、
外部パートナー活用の最適化検討

K P I (3カ年)

- 業務改革/価値創出 5件増加
- パートナー企業との協力体制維持と開拓
- セキュリティ強化策の履行

- 業務自動化/効率化 10件増加
- 各種資格取得の推進
- 基幹システムの完全クラウド化

DX推進体制・人財確保



横断的組織

- ・ 所 管： 担当取締役
- ・ 主管部門： 経営管理部
(システム部門)

DX推進チーム

- ・ 各種システムや課題毎に「DX推進チーム」を組成し、全体最適を目指して、各役割分担に基づき、推進
- ・ ユーザーファーストなシステム導入に加え、生産性向上、付加価値向上を図るため、連携・協力

“ リテラシー向上、
活動を通じたDX人材育成 ”

人財の育成・確保

- ・ 育成・確保、採用・社内公募、各種資格取得・キャリア形成支援、人事制度・評価制度

外部専門家の協力体制

- ・ データサイエンス、デザイナー、ビジネスアーキテクトなど支援協力と内製化の推進

2022年度に組成した“横断的組織”の仕組みを活用して、変化に応じた最適なDX推進体制を構築、推進中。これらの活動や各部門毎のシステム更改を通じて、相互支援・連携を図るとともに、AI等を含む最新技術の活用、ツールの研究・共有、OJTや研修、社内公募、外部パートナーの活用・連携を通じて、DX人財を育成・確保。

まとめ / 展望

DX戦略の要点

- ・ 直近までのDX推進、課題を踏まえた「DX推進方針」「DX戦略」の洗練、バージョンアップ
- ・ バージョンアップに伴うKPIの見直し

○ DX推進方針 よりイキイキと働くための生産性向上 （生産性向上 × 働きがい向上）

○ DX戦略

- ・ 顧客サービス方針 デジタルを活用して顧客接点、競争優位性、顧客価値創出を強化
※SNS・動画・生成AI・データ分析の活用による新規施策・コンテンツ創出の推進
- ・ 業務改革方針 業務プロセス改革と効率化推進、攻めのDXへの転換と付加価値創出
※最新技術・システム活用・予測分析活用による業務高度化などの推進
- ・ 人材・組織方針 DX人材の育成・確保、全社にデジタルを活かす組織文化の構築
※研修・資格支援、育成体制整備、採用と育成の連携、外部専門家活用などの推進
- ・ IT基盤方針 安全で柔軟なIT基盤の整備、全社的なシステム活用と将来の拡張性を支援
※デジタル化、クラウド化推進、セキュリティ強化

○ KPI

- ・ 業務改革/価値創出 5件増加
- ・ パートナー企業との協力体制維持と開拓
- ・ セキュリティ強化策の履行
- ・ 業務自動化/効率化 10件増加
- ・ 各種資格取得の推進
- ・ 基幹システムの完全クラウド化